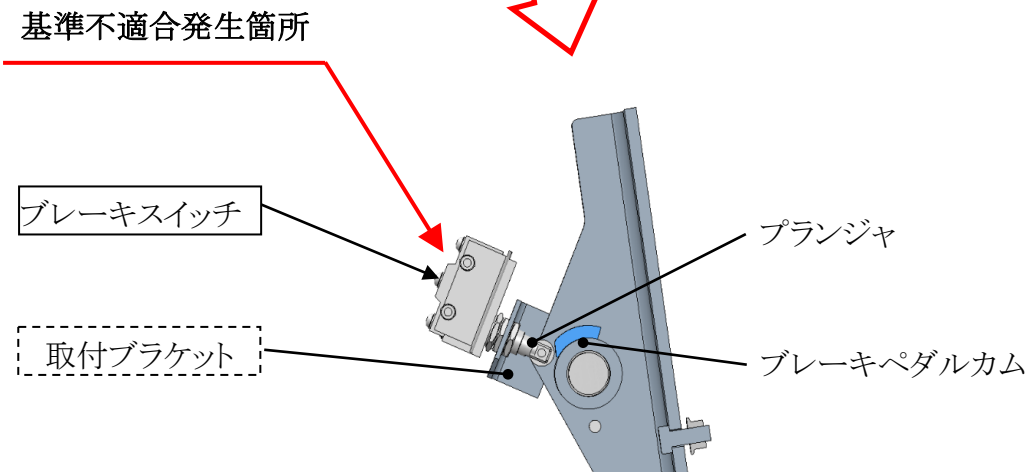
改 善 箇 所 説 明 図





バッテリ式フォークリフトのブレーキスイッチにおいて、スイッチ内部の構成部品の加工が不適切なため、ブレーキペダル操作時にブレーキスイッチが固着し制動灯が点灯したままとなるとともに微弱な回生ブレーキが発生することがある。そのため、そのまま使用を続けると、ブレーキスイッチを固定するブラケットが変形して制動時のブレーキペダルの操作力が増加し、最悪の場合、ブレーキスイッチの固定位置がずれて制動灯が点灯しなくなるおそれがある。

改善内容

全車両、ブレーキスイッチを対策品に交換する。また、取付ブラケットが変形している場合は修理し、破損している場合は取付ブラケットを交換する。

□ は交換する部品を示す。　⬚ は点検修理する部品を示す。

識別：改善実施済車には、車台番号の末尾の右に白色ペイントを塗布する。